

## 研究協力のお願い

この研究は、大阪医科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科大学

医学部 医療統計学研究室

記

研究の名称	健康格差対策に必要な公的統計のあり方に関する研究
対象	<p>(ア) 対象疾患：全死因、悪性新生物他主要疾患</p> <p>(イ) 選択基準：日本在住（日本人または総人口）、全年齢および75歳未満、70歳未満、また35–64歳（国際基準 Middle Age）<b>0–18歳</b></p> <p>(ウ) 除外基準：情報が不足している欠測例</p>
研究期間	研究実施許可日（2018年4月1日）～ 2028年3月31日
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>利用目的：公的統計を用いて、健康格差指標の分析を通して、現行の公的統計での限界や課題を抽出し、健康格差をはかるために必要な公的統計のあり方を提言することを目的とします。</p> <p>利用方法：下記の項目について、厚生労働省・総務省、協力が得られる自治体に利用申請を行い、解析を行います。氏名やカルテ番号が削除された情報ではありますが、居住地情報等の情報は含んでおりますので、データを加工して居住地情報等の情報を削除し、個人同定が不可能な状態で取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>大阪医科大学から、共同機関として、東北大学、関西大学、広島県立大学、</p>

	<p>神戸大学、東京科学大学大学院保健衛生学研究科に情報を提供します。提供する情報は、人口動態統計、国勢調査、全国がん・地域がん登録資料、<b>福祉行政報告</b>。DPC・電子レセプトデータ、医療保険レセプト情報等のデータベース、介護保険レセプト情報等のデータベース、自治体保有データです。個人を特定できる情報・居住地情報等を削除して加工し、転写 CD-R にて提供を行います。また、個人同定可能性のある調査票情報及び中間生成物は全て外付けの USB メモリーに格納しパソコンに内蔵される記憶装置には一切の情報の蓄積を行いません。さらに、これらの情報を利用しないときは、当該 USB メモリーをパソコンから外し、転写 CD-R とともに各研究機関においてに施錠可能なボックスで保管します。</p>
<p><b>利用し、又は提供する試料・情報の項目</b></p>	<p>人口動態統計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別</li> <li>・ 年齢</li> <li>・ 死亡時住所（死亡票は市区町村単位、オンライン届出分は詳細住所）</li> <li>・ 死因</li> <li>・ 職業・産業（大項目）</li> </ul> <p>国勢調査</p> <p>集計データ（e-stat）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住地（町字単位）に応じた以下の項目から推定される社会経済指標（Areal Deprivation Index）</li> <li>・ 高齢者夫婦世帯割合</li> <li>・ 高齢者単身世帯割合</li> <li>・ 母子世帯割合</li> <li>・ 賃貸住宅居住割合</li> <li>・ サービス・販売業割合</li> <li>・ 農業割合</li> <li>・ ブルーカラー職割合</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 失業割合</li> <li>・ 職業・産業（大項目）</li> <li>・ 労働状況</li> </ul> <p>二次利用データ（申請予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査区番号</li> <li>・ 世帯全員の情報（性別、世帯主との続柄、出生年月、配偶者の有無、国籍、現在の場所に住んでいる期間、5年前の居住地、教育、就労の有無、業種・職種コード等）</li> <li>・ 世帯情報（世帯員の数、家計の収入の種類、住居の種類、住居の建て方、住宅の床面積の合計）</li> </ul> <p>がん登録資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本情報（性別、診断時年齢）</li> <li>・ 診断時住所</li> <li>・ がん診断時の腫瘍情報（診断年月、部位、組織型、進行度、治療内容等）</li> </ul> <p>国民健康栄養調査・国民生活基礎調査（申請予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 喫煙状況</li> <li>・ 健診・検診受診状況</li> <li>・ 塩分摂取量</li> <li>・ 野菜・果物摂取量</li> <li>・ 歩数・運動習慣</li> <li>・ 世帯収入</li> </ul> <p>DPC・電子レセプトデータ</p> <p>医療保険レセプト情報等のデータベース（NDB）</p> <p>介護保険レセプト情報等のデータベース（介護DB）</p> <p>自治体保有データ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護認定データ（年齢、性別、要介護度、認定日、居住地情報[町丁字まで]）</li> </ul>
--	--

	<p>で])</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科検診データ</li> <li>・ 特定健診データ</li> <li>・ がん検診受信状況データ</li> <li>・ ワクチン接種状況データ</li> <li>・ JAGES プロジェクト</li> </ul> <p>(日本老年学的評価研究)により収集された日常生活圏域ニーズ調査データ</p>
--	---

### 研究者名

#### 【研究責任（代表）者】

大阪医科大学 医学部 医療統計学研究室 特別職務担当教員（教授） 伊藤 ゆり

#### 共同研究機関

東北大学大学院環境科学研究科 教授 中谷 友樹

京都大学大学院医学系研究科 教授 近藤 尚己

関西大学 准教授 福井 敬祐

広島県立大学 講師 佐藤 倫治

神戸大学大学院医学研究科 特命助教 片岡 葵

**東京科学大学大学院保健衛生学研究科 教授 月野木 ルミ**

### 参加拒否の申し出について

ご自身の既存情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願ひいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。

参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

### ＜問い合わせ窓口＞

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科大学 医学部 医療統計学研究室

担当者 伊藤 ゆり

連絡先 072-683-1221 (代) 内線 3954

# 研究参加拒否書

大阪医科大学 学長 殿

大阪医科大学  
研究責任者 伊藤 ゆり 殿

研究の名称	健康格差対策に必要な公的統計のあり方に関する研究
-------	--------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）